

●2017年9月30日(土)～10月2日(月)
前穂高岳・奥穂高岳～涸沢登山ツアーに参加して

布引支部 渡田哲夫

9月30日(土) 晴れ

午前7時30分、大阪梅田からバスで上高地へ向けて出発。平湯でバスを乗り換え、上高地に午後1時30分に到着。我々のパーティーはガイドを含め10名。上高地のバスターミナルでトイレを済ませ午後2時に本日の宿泊場所「岳沢小屋」に向けて出発。河童橋を渡り明神池方面に歩くと15分程で岳沢への登山口がありました。



上高地から穂高連峰を望む

登山口近くの池から六百山が綺麗に見えました。木道や石段の道をしばらく歩くとカラマツ林を通り30分程で有名な「風穴」に到着。大気が冷えていたせいか風穴からの風はそんなに冷たく感じませんでした。しばらく休憩後ガレ場を通り500m程の標高差を直線的に登っていきます。急こう配の登りが続きます。振り返ると上高地帝国ホテルの赤い屋根が小さく見えました。午後4時30分「岳沢小屋」に到着。



岳沢小屋の前にて

標高1,500mの上高地から2,170mの岳沢小屋まで610mの標高差を登りました。「岳沢小屋」は2006年の雪崩で崩壊した「岳沢ヒュッテ」の後に槍ヶ岳山荘の主人が2010年に再建した小屋です。こじんまりとした小屋でした。夜になると結構冷えてきました。

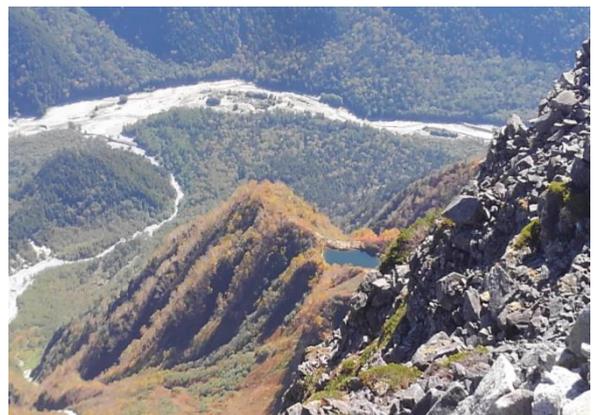
10月1日(日) 快晴

早朝は霜が降りて寒かったが、日が昇ると曇一つない快晴でした。午前6時に岳沢小屋を出発。穂高岳山荘の創始者、今田重太郎が作った重太郎新道を登ります。ヘルメット着用。紀美子平まで岩場、ハシゴ、鎖の急登です。約1時間歩いてカモシカの立場に到着。しばらく休憩。焼岳、乗鞍岳、御嶽山が綺麗に見えました。



焼岳、乗鞍岳、御嶽山を望む

この辺りが森林限界で、ハイマツと岩に囲まれるようになりました。岳沢パノラマで写真タイム。山々の稜線がよく見えます。紀美子平には午前9時前に到着。しばらく休憩してからザックを置いて前穂山頂へ。山頂までの登りもきつかったが山頂に立つと360°パノラマ。疲れも吹き飛びました。



奥又白池を望む

槍ヶ岳から常念岳、明神岳、霞沢岳、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、奥穂、西穂・・・と有名な山々が綺麗に見えました。また、「氷壁」の舞台で有名な前穂東壁の奥又白池もはっきりと見えました。



前穂高岳山頂



槍ヶ岳が綺麗に見えました

涸沢方面の前穂北尾根 2 峰ではクライマーが丁度懸垂下降でおりるところでした。いくらいても飽きないけれど、山頂で記念写真を撮り下山。紀美子平で少し早い昼食をとり、奥穂へ向けて出発です。奥穂へは紀美子平から吊尾根を歩きます。上高地から見ると前穂から奥穂までの吊尾根は緩やかな道に見えますが、実際に歩くと岩によじ登るようなルートでした。上り坂と岩の坂道を岩



前穂からの吊尾根



奥穂～ロバの耳～西穂を望む

のくぼみに手をかけ慎重に登っていきました。最低のコルを通り過ぎ南陵頂下の最後の鎖場を登りきると山頂への緩やかな登山道が見えてきました。ウォルター・ウェストンと上条嘉門次が初めて岳沢を登り詰め南陵から奥穂へと登った。しかも、日帰りであったとガイドさんから聞いてびっくりしました。紀美子平から 2 時間 30 分程で



岩だらけの奥穂山頂

奥穂山頂に到着。山頂にはいくつかのケルンがありました。穂高岳神社嶺宮の前で写真を撮ってもらいました。途中少し雲がかかっていましたが、山頂に着くと雲は消えてました。すぐ近くにジャンダルム、その向こうにロバの耳、西穂が見えま



奥穂山頂（3190m）

した。遠くに白山もよく見えました。いつまでも景色を楽しみたいところですが、午後 1 時過ぎに下山開始。穂高岳山荘までの下りは順調でしたが山荘近くのハシゴと鎖場は結構急でした。山荘には午後 2 時頃到着。山荘の広い石畳の前でしばし休憩。さあ、これから涸沢ヒュッテ目指してザイテングラートを下ります。



涸沢の紅葉。涸沢槍が見えます

ザイテングラートはザレ場の連続でした。途中、滑落の危険箇所もあると聞いていたので慎重に下りました。涸沢の方を見ると色とりどりのテントが朝、前穂の山頂から見た時より大分増えてました。涸沢はナナカマド等が見事に紅葉してました。赤・黄・緑のコントラストが綺麗でした。涸沢ヒュッテには午後 4 時過ぎに到着。全員無事下山しました。まずはビールで乾杯。紅葉の時期とあって小屋は満員でした。(1 枚の布団で 3~4 人状態。)

10月2日（月）

午前 4 時 30 分朝食。5 時 30 分出発予定でしたが、「モルゲンロートが見たい！！」という希



涸沢のモルゲンロート

望が強く出発を遅らせました。そのかいあって、日の出とともに見事なモルゲンロートが見れました。多くの人がしばらく感動に浸ってました。



モルゲンロートを撮影する人々

午前 6 時前に涸沢ヒュッテ出発。涸沢に登ってくる人とも沢山すれ違いました。横尾山荘に到着した頃から雨が降り出し急ぎ足で歩きました。途中、徳澤園では名物のソフトクリームもいただきました。午前 11 時に上高地到着。平湯で温泉に入り、登山の疲れを癒しました。大阪には、午後 7 時過ぎに帰ってきました。

前穂～奥穂～涸沢は前から是非行ってみたいと思っていました。時期もよかったのですが、何よりも天候に恵まれたことは最高の喜びでした。

